

- 中山大太郎 写真展 -

「ちょっとレアな山の花」

- 写真展示にあたって -

網張ビジターセンターでの写真展も今回で10回目となりました。これまでご覧いただいた多くの方々に感謝申し上げます。

岩手山には12歳から登り続けてきましたが、1年半余りの入山規制で87歳の私にとっては行きたい山と、行ける山との乖離がどんどん大きくなっていくのを実感している今日この頃です。2000年頃から登るだけの山から遊ぶ山へと自分と岩手山との関わり方が変化し、

他の山も含めて植物や動物、自然の変化など多くを感じる事が出来る登山を楽しむようになりました。

そうした中で撮りためてきた中から「ちょっとレアな山の花」を選び展示することとしました。今回写真をご覧になった方々のから一人でも多くの方に興味を持っていただけたらと思います。



なかやま

中山

だいたろう

大太郎

氏 プロフィール

1938年生まれ 盛岡市在住

岩手山には12歳から登り始め、毎年欠かさず70年余り登り続けている。55歳の定年後、第二の職場ではお客様を岩手山や八幡平など、多いときは年間600人以上案内したことも。山には現在でも年間100回程度は登り、特に岩手山にはこれまで670回以上登頂（遊ぶ山で9合目以下までは含まず）。



◆場所: 網張ビジターセンター(休暇村日帰り温泉館隣 ※入館料無料)

◆期間: 2026年5月1日(金)~5月31日(日)

◆時間: 午前9時~17時(※5月31日は16時まで、期間中休館日なし)

◆電話: 019-693-3777